

平成 2 年度視覚障害関係学会・研究会等発表題目一覧（上）
 （以下、①は開催期日、②は開催会場、③は主催団体、④は参考文献を示す）

1. 日本心理学会第 54 回大会（視覚障害関係）

- ① 1990 年 6 月 1 ~ 3 日
- ② 東京都立大学、日本都市センター
- ③ 日本心理学会（〒113 東京都文京区本郷 4-37-13 文京センタービル
802 号：03-814-3953）
- ④ 日本心理学会第 54 回大会発表論文集 1990 日本心理学会

<感覚・知覚 5 >

1. 角膜白濁及び白内障を伴う強度弱視 中野 泰志・千田 耕基（国立特殊
児における contrast polarity の 教育総合研究所）、猪原 啓子・宮
効果…………… 内 淳子（神奈川県ライトセンター）

<感覚・知覚 6 >

2. 触覚による文字の再認：刺激提示
モードの効果について…………… 工藤 信雄（東北大学）

<認知 1 >

3. 目標到達歩行における手がかりに関する研究…………… 船木 道子（九州大学）
4. 身体の回転角の知覚(3) 一方向認知 のための運動感覚手がかり…………… 増井 幸恵・今田 寛（関西学院大
学）、山本 利和（羽衣学園短期
大学）

5. 手に描かれた触覚パターンの知覚を規定する枠組み(1) 一反応時間でみた優位反応からの検討…………… 積山 薫（金沢大学）

<情動・動機づけ 1 >

6. 早期全盲者の表出行動(Ⅲ)一感情教示と運動教示による顔面表出の外見変化…………… 益谷 真・佐藤 直美・松山 義則（同志社大学）、津田 兼六（学術振興会）、千葉 浩彦（淑徳大学）

2. 第32回 IBMウェルフェアセミナー(講演のみ)

- ① 1990年6月29～30日
 - ② ダイヤモンドホテル(東京会場)、日本ライトハウス盲人情報文化センター(大阪会場)
 - ③ 日本アイ・ビー・エム株式会社(〒106 東京都港区六本木3-2-19 日本アイ・ビー・エム株式会社企業総務:03-586-1111)
 - ④ 第32回 IBMウェルフェアセミナー報告集 1990 日本アイ・ビー・エム株式会社
1. 按摩・マッサージ・指圧師、鍼師、
灸師の資質向上の内容とその課題 西條 一止(筑波技術短期大学)
 2. 三療以外の職種に於ける職業訓練のあり方…………… 日比野 清(日本ライトハウス職業生活訓練センター)
 3. 障害者の雇用の現状と問題点 一視 手塚 直樹(日本障害者雇用促進協会)
 4. 視覚障害者の職域拡大を阻害する要因とその対策…………… 長岡 英司(筑波技術短期大学)

3. オプタコン国際セミナー

- ① 1990年7月29日 ② セブンシティ
 - ③ 日本オプタコン委員会、日本盲人職能開発センター、日本オプタコン・ティーチャズ協会(〒160 東京都新宿区本塙町10-3 日本盲人職能開発センター内:03-341-0900)
 - ④ 機関誌Pin第11号 1990 日本オプタコン・ティーチャズ協会
1. 栃木県立盲学校におけるオプタコン指導について～オプタコンⅡを使って 入江 実(栃木県立盲学校)
 2. 生活訓練施設における点字ワープロ訓練の現状…………… 渡辺 拓路(東京都失明者更生館)
 3. オプタコンⅡとPC9801シリーズ～Canof Fingerの開発…………… 南野 利通・天野 真一(キャノン)
 4. 事務的職種への挑戦～受注業務ソフトを「やまびこ」にのせて…………… 北林 裕・塙屋 武(日本盲人職能開発センター)

5. ディスプレイ画面の触覚認識について 中島 明(点字・画像
て……………コンサルタント)

4. 第65回全日本盲学校教育研究大会(分科会のみ)

- ① 1990年8月2~3日 ② ホテル天坊
- ③ 全日本盲学校教育研究会(〒558 大阪市住吉区山之内1-10-12 大阪府立盲学校内: 06-693-3471)
- ④ 第65回全日本盲学校教育研究大会群馬大会・大会要項 1990 全日本盲学校教育研究会

<国語>

1. 盲児の言語理解を深める指導法の研究
究 一盲児の言語理解における実 鈴木 悅子・二階堂 幸子(北海道
態調査からー……………旭川盲学校)
2. 点字使用生徒に対する漢字概念の指
導について 一小テストを用いた
トレーニングー…………… 岩木 直人(北海道高等盲学校)
3. 効果的な漢字学習教材の作成とその
活用法の研究…………… 川上 芳夫(宮城県立盲学校)
4. 視覚障害をもつ児童・生徒が、自ら
基礎的な表現力を高めていくため
の指導は、どのようにしたらよい
のか…………… 砂川 真理子(長野県松本盲学校)
5. 少人数化に対応する国語指導の実践
一小学部の合同学習を通してー… 海野 昌代(静岡県立静岡盲学校)
6. 基礎的な国語の力をつけさせるため
の効果的な指導についての研究
ー障害の多様化、少人数化に即応
した国語指導を目指してー…………… 杉上 京子(大阪市立盲学校)
7. 豊かな表現力を養うための指導につ
いての研究…………… 川野 加代(岡山県立岡山盲学校)
8. 豊かな表現力を養うための指導につ

いて 一各学年の取り組みより一 鈴木 美香穂(高知県立盲学校)

9. 普通文字使用が可能な弱視生徒の漢字漢語の語彙を豊かにする指導法の研究 一点字を常用しているA男の漢字学習指導の工夫を通して 神野 國男(福岡県立福岡盲学校)

<音楽>

1. 重度重複児の効果的な音楽指導について 一リトミック指導を通して一 高橋 桂子(秋田県立盲学校)
2. 小集団の中で、生徒が生き生きと活動できる授業の工夫 一ポップスを取り入れた授業一 篠田 典子(茨城県立盲学校)
3. 視覚障害児の音楽指導について 一軽度知恵遅れを併せ持つ全盲児の鑑賞指導を通して一 中山 恵子(石川県立盲学校)
4. 重複障害幼児・児童の実態に対応した音楽活動 大山 理恵子・鬼頭 寿美子(愛知県立名古屋盲学校)
5. 重複障害児童・生徒の実態に対応した音楽活動についての研究 板倉 計夫(京都府立盲学校)
6. 生き生きとした音楽活動を目指しての指導内容の精選・計画・指導法について 一リコーダーを取り入れた器楽指導 喜田 美智子(兵庫県立淡路盲学校)
7. 重複障害児童・生徒の実態に応じた音楽活動について 一本校の音楽活動より 篠原 久美子(香川県立盲学校)

<美術・図工>

1. 「小学部合同図工の取り組み」について 銭谷 淳一(青森県立盲学校)
2. 重複障害児の意欲的な造形活動の取り組みについて 一素材の選定一 石嶋 史明(栃木県立盲学校)
3. 児童・生徒一人ひとりが造形の楽し

みや完成の喜びを感じ取れる指導
のあり方について 一体育祭にお
けるトーテンポール作り・共同作
業活動の実践を通して…………… 杉浦 育代（愛知県立岡崎盲学校）

4. 視覚障害児童・生徒の美的感覚を育
てるためにどのようにするか
—美しいということ、完成させる
喜びに焦点をあてて…………… 正井 隆晶（奈良県立盲学校）
5. ビデオ教材を用いた彫塑指導…………… 周田 美緒（広島県立盲学校）
6. 中学部重複学級における美術指導に
ついて…………… 森 美雪（徳島県立盲学校）

<理療>

1. 東洋医学概論の指導上の困難点とそ
の対策について…………… 竹内 弘巳（北海道高等盲学校）
2. 東洋医学概論の指導上の困難点とそ
の対策について…………… 平野 喜治（岩手県立盲学校）
3. 理療実習Ⅱにおけるカンファレンス
のあり方について…………… 綱川 章他 5名（横浜市立盲学校）
4. 自在曲線定規による脊柱弯曲の記録
法について…………… 河村 公志郎（山梨県立盲学校）
5. 経絡経穴学の指導について 一特に
流注の指導をどのようにしたらよ
いか…………… 竹越 豊他 3名（新潟県立高田
盲学校）
6. 主要疾患の基本的診察法のすすめ方
についての研究 一保理科生にも
容易に診察ができるようにするた
めに…………… 中井 敬明（静岡県立沼津盲学校）
7. 本校における臨床実習指導上の問題
点と今後の課題…………… 牧野 豊（神戸市立盲学校）
8. 東洋医学概論指導上の困難点とその
対策 一技術と理論の一体化を目

差した指導法について…………… 大西 雅広(鳥取県立鳥取盲学校)

9. 本校における臨床実習の指導につい

て…………… 神野 一志(愛媛県立松山盲学校)

<進路指導>

1. 心身障害児職業自立推進のための調

査研究について…………… 渡辺 将人(山形県立山形盲学校)

2. 施設入所に関する諸問題 一重度重

複障害生徒の進路…………… 石井 裕志(東京都立文京盲学校)

3. 生徒理解と進路情報 一保健理療科・

専攻科理療科生徒の進路指導を中

心に一…………… 岩田 康規(岐阜県立岐阜盲学校)

4. 視覚障害者の職場・職域の拡大とそ

の諸問題についての研究 一重複

障害児(生)の進路…………… 村井 竜雄(滋賀県立盲学校)

5. 視覚障害者の職場・職域の拡大とそ

の諸問題についての研究 一M子

の指導を通して一…………… 小川 幹雄(島根県立盲学校)

<視聴覚>

1. 学習意欲を高めるための視聴覚機器

の利用方法について 一日本語ワ

ードプロセッサの学習を通して一 泉沢 明徳(青森県立八戸盲学校)

2. 自作ビデオ教材を用いた授業…………… 桐生 昭文(東京都立八王寺

盲学校)

3. 弱視児のテレビ視聴についての一考

察 一<瞬間視>の調査をとおし

て…………… 吉中 茂(富山県立盲学校)

4. パソコン通信によるコミュニケーシ

ョン指導…………… 友光 信介(三重県立盲学校)

5. 盲学校における視聴覚教材、及び機

器の効果的利用のあり方について 長谷川 俊基(福井県立盲学校)

6. 学習用点字電子読書システムに関する

金森 裕治・城戸 勝康(大阪府立

- る研究 盲学校)
7. 本校におけるコンピュータ活用の指導
導 大場 敏則 (鳥取県立鳥取盲学校)
<点字>
1. 入門期における点字指導のあり方に
ついて 一中途失明者に対する指導を含む 小野 祥一郎 (福島県立盲学校)
 2. 点字ワープロ開発の経過と普及効果 長谷川 貞夫 (筑波大学付属
盲学校)
 3. 中途失明者の触読能力を向上させる
ために 一中途失明者への点字指導の実践を通して一 関根 秀治 (新潟県立高田盲学校)
 4. 点字の初期指導について 佐藤 晴彦 (静岡県立浜松盲学校)
 5. 点字触読能力の向上をはかる取り組み 一テープ録音教材を利用して一 木下 和寛 (和歌山県立和歌山
盲学校)
 6. 高年齢の中途失明生徒に対する点字
指導について 一その考え方と教
材例一 松本 昌三 (兵庫県立盲学校)
 7. 中途失明者に対する点字の読み指導
について 大野 良平 (山口県立盲学校)
 8. 六点漢字と漢字の指導 一本校にお
ける全盲生に対する点字ワープロ
漢字指導に関する指導の試み 前田 司 (熊本県立盲学校)

5. 第4回日本視覚障害リハビリテーション研究会

- ① 1990年8月3日 ② 大阪市立社会福祉センター
- ③ 日本視覚障害リハビリテーション協会(〒538 大阪市鶴見区今津中2-4
-37 日本ライトハウス職業・生活訓練センター内: 06-961-5521)
- ④ 第4回日本視覚障害リハビリテーション研究会論文集 1990 日本視覚
障害リハビリテーション協会
- 1. 視覚障害者総合リハビリテーション 面高 雅紀・日比野 清・荒川 輝

- センターに向けて……………男（日本ライトハウス）
2. 広島における視覚障害リハビリテー
ーション導入の試み……………高原 伸幸（光清学園）
3. ご一緒しましょう やさしい街
—長崎視覚障害を考える会（レイ
ンボーザの活動より……………島田 信江・永石 順子・中村 泰
友・永井 和子・藤本 善一（長崎
視覚障害を考える会）
4. 中途視覚障害者におけるグループワ
ークの意義を考える一面接調査か
らの検討……………高田 明子（静岡光の家）
5. 中途視覚障害者の在宅状態について
—I 県身体障害者手帳交付状況の
実態調査から……………池谷 尚剛・高橋 尚子・谷村 裕
(筑波大学)
6. 本協議会訓練室の状況……………坂部 司・高柳 泰世・原田 良美
・川原 恵・葛西 修・辻村 佳子
(愛知県視覚障害者援護促進
協議会)
7. 七沢ライトホームにおける点字ワー
プロ訓練……………立花 明彦・小川 かほる・末田
靖則・渡辺 文治（七沢ライト
ホーム）
8. 視覚障害者用電子化図書システムの
開発……………寺島 彰・数藤 康雄・酒井 ひと
み（国立身体障害者リハビリテーシ
ョンセンター）、当山 啓（日本点
字図書館）、望月 優（アメディア）、
遠藤 謙一（サン・ブレイン）
9. 歩行指導の基礎的概念……………芝田 裕一（日本ライトハウス）
10. 立位時におけるスライド法分析の試
み……………中村 貴志・中田 英雄（筑波大
学）、坂本 洋一（国立身体障害者
リハビリテーションセンター）
11. 視覚障害者の終夜睡眠について
—マルチテレメータによる施設内
での記録から……………保野 孝弘・宮田 洋（関西学院大
学）、広重 佳治（親和女子大学）、
日比野 清（日本ライトハウス）

6. 第12回視覚障害乳幼児研究大会

- ① 1990年8月25日 ② 戸山サンライズ
- ③ 視覚障害乳幼児研究会(〒603 京都市北区紫野花ノ坊町11 京都ライトハウス内: 075-462-4579)
- ④ 第12回視覚障害乳幼児研究大会要項 1990 視覚障害乳幼児研究会
- 1. 我国における最近10年間にみる視覚 佐島 順子(都立葛飾盲学校)、香
障害乳幼児に関する研究動向…… 川 すみ子(東京都心身障害者福祉
センター)
- 2. 編視標による視力の測定…………… 小田 浩一(国立特殊教育総合
研究所)
- 3. 出生初年度における視覚障害乳幼児 対馬 貞夫(神戸市立心身障害福祉
の状況理解の発達段階の特徴…………… センター)
- 4. 先天視覚障害児の使用するおもちゃ 山本 利和(羽衣学園短期大学)、
の変化についての事例報告…………… 対馬 貞夫(神戸市立心身障害福祉
センター)
- 5. 脳性麻痺を伴う視覚障害幼児の遊び 岡田 節子・香川 すみ子(東京都
について…………… 心身障害者福祉センター)
- 6. 事前報告(A.T.の場合)…………… 荒井 洋一・赤嶺 幸子(日本ライ
トハウス)
- 7. 事例報告 一弱視幼児の日常生活の 石黒 清子・山本 澪(荒川区立
状況…………… 心身障害者福祉センター)
- 8. 透光体に混濁のある弱視児H.A.の文 中野 泰志・千田 耕基(国立特殊
字読みにおける白黒反転の効果…………… 教育総合研究所)、宮内 淳子(神
奈川県ライトセンター)

《インフォメーション2 研究雑誌-2: 1990年4月~1990年9月》
 ロービジョン国際会議に参加して(築島謙次著) 障害者の福祉 90年
 6月号 p42~44
 弱視・斜視と眼鏡矯正(湖崎 克著) あらわしい眼科'90 7 p973~
 978
 視覚障害者リハビリテーションの現況と将来(特集) あらわしい眼科
 '90 8
 日本点字制定百周年(特集) 障害者の福祉 90年8月号